



2016年(平成28年)4月発行

発行：安藤和寿 〒811-2304 粕屋町仲原 3-8-1
TEL/FAX：092-938-4643 携帯：090-7166-4917
ホームページ：k-ando.net E-mail：ando@k-ando.net



『あんどわ』は、フランス語の『1、2、3』の意味で、
安藤かずひさと共に粕屋町を永遠(とわ)に良い町にするために
一步一步、着実に歩みを進めたいとの思いを込めています。



福岡県粕屋町議会

3月の議会報告

安藤かずひさの一般質問

Wi-Fiの利用が出来る環境に

因・町長／早急に対応と感じています

安藤：サンレイク粕屋・粕屋ドームにおいて来場者への利便性向上を図る目的としてWi-Fiの開設を提案します。

町長：私もサンレイクにおきまして、Wi-Fiを開設しないんですかと言う若いお母さんからお尋ねがありました。提案につきましては、理解しております。

安藤：商工会とリンクするなど、粕屋町の情報を発信することで粕屋町の財源が向上できると思いますが。

安河内・総務部長：回線としてのブロードバンドネットワークの調達やアクセスポイントの整備、そして運用に関する費用など、多額の費用が必要となることもございますので、今後、導入の必要性を十分に検討し導入する場合には設置個所、アクセスポイントの選定や導入方法及び運営形態等、さらに十分に検討を進めてまいります。

学校で大便を我慢する男子児童の対応は

大塚・教育長／低学年のうちから大便をする事の大切さ指導を行っています。

安藤：①学校のトイレで大便をするとクラスメイトからバカにされるなどから大便を我慢する児童の対応は。
②学校で大便をする事は恥ずかしく無いのだと言う教育はされていますか。

教育長：1日の生活習慣は、食べて、寝て、出す事と言う1日の規則的な生活習慣の学習を、理科の中で体の動き「大腸とか心臓とかの科学的な体のづくり」も勉強しています。

古賀・学校教育課長：低学年のうちから排せつに関する絵本を取り上げ、大便をする事を当たり前だという意識をもたせる指導を行っています。

中学校におきましても、排せつは当たり前の行為である事から、授業中でも教師に伝えてトイレに行くことが出来ている学校もございます。

どうしても恥ずかしくて行けないという児童・生徒につきましては保健室のトイレを使用させるなどの対応を行っています。

安藤：現在の学校のトイレは築年数も経過し古く、和式が主流となっていますが、現在の和式と洋式の比率は。

町長：和式と洋式は50%ずつです。

安藤：男子トイレをオール個室化に取り組まれている自治体もあります。

今後の改築において男子トイレのオール個室化で改築の考えは。

学校教育課長：小便器を撤去し全て個室トイレにする事に付きましてはこれまで学校から要望として上がってきておりません。

教育委員会として改修して行く計画は現段階ではありませんが各学校の状況の把握に努め、対応していきます。